

団体名		有限会社 武蔵野交流センター				
①	指標名	年間売上額			目標値	80,000千円
	過去の実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 千円)	104,762	91,334	72,024	改装工事に伴う営業停止に加え、リニューアル後も売り上げ増とはならず、目標を下回った。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1) 経営健全性の確保	
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 平成30年度と同額。令和元年5月24日開催の株主総会において承認された金額により設定。				
業	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・リニューアルに伴い、ベビーカーと一緒に入店可能となるなど店内の回遊性が向上したが、新しい客層のリピーター化には至っていない。今までの常連だけでなく、新しい客層にも訴求する商品の検討・開発を行う。 ・価格の外税方式への移行を行い、消費税分を上乗せした価格設定を行う。				
	内容					
②	指標名	販売利益率			目標値	25.0%
	過去の実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: %)	22.3%	23.7%	23.2%	生鮮品の売れ残りの値引き販売や、薄利な価格設定などが原因で目標未達成。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1) 経営健全性の確保	
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 株主総会でも経営安定化が強く求められている。売り上げの向上と並行して、確実に利益を上げる適切な販売管理が必要。				
務	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・4月より、経営経験のあるマネージャーを配置する。 ・Airレジ導入による売り上げデータの活用で繁閑を把握し、適正な人員配置を行い、人件費削減や仕入れの見直しを図る。 ・過剰発注による売れ残り品の値引き販売が常態化しているため、適切な品目・数量の仕入れを行う。 ・電気代削減、振込手数料の友好都市側の負担等により、固定費削減を図る。				
	内容					
③	指標名	SNSフォロワー数の拡大			目標値	300人
	過去の実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 人)	100	150	200	Facebookのフォロワー数は約30%増加した。その他の媒体(Twitter、Instagram等)の実施は未着手	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1) 経営健全性の確保	
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 新たな客層の確保には、SNSの活用が欠かせない状況であるため。				
部	取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 前年度はFacebookのみの利用で、フォロワー数は増えたものの、投稿数が少なく、またTwitterやInstagramの導入には至らなかった。これらのさまざまなSNS媒体も有効に活用し、情報発信の拡大を図る。				
	内容					